



# えるぼし認定企業のご紹介

## 社会保険労務士法人

### 岡部経営労務管理事務所

所在地：宇和島市

代表者：代表社員 岡部 卓郎

業種：学術研究、専門・技術サービス業

労働者数：6人（うち女性6人）

認定段階：えるぼし認定2つ星（2段階目）

認定日：令和8年1月



左：社会保険労務士法人 岡部経営労務管理事務所  
代表社員 岡部 卓郎 様

右：愛媛労働局 局長 常盤 剛史

## 認定企業からのメッセージ

### ○認定取得のきっかけ

えるぼし認定について、公共工事に参加されている顧問先の建設業者様や介護事業者様などから、制度内容に関するお問い合わせをいただくことがありました。

1社でも多くの企業に認定取得を広げていくため、制度への理解を深める必要があると考え、まずは自社でえるぼし認定を取得することといたしました。



### ○認定に向けた取組内容、工夫したこと、苦労したこと

数年前まで、継続就業や全社員の成長につながる明確な評価制度がない社会保険労務士事務所でした。このままではいけないと考え、評価制度の導入に取り組みました。導入後も何度も何度も修正を重ねながら運用を行ったものの、思うように機能しない時期が続き、結果として退職に至った社員もいました。

そのような中、管理者と何度もミーティングを重ね、どのような仕組みであれば部下の成長につながるのかについて議論を重ねてきました。その結果、勤続10年を超える女性管理職の成長をきっかけに、部下の成長が目に見える形で現れるようになり、継続就業や全社員の成長に繋がるようになりました。

### ○今後に向けて

これからも社員の成長を促しつつ、継続就業に関する基準を満たし、えるぼし認定三つ星の取得を目指して、日々努めてまいります。



## えるぼし認定基準に関する実績



採用	継続就業	労働時間等の働き方	管理職比率	多様なキャリアコース
○		○	○	○

評価項目・認定基準	実績
<b>1 採用</b> 直近の事業年度において、正社員に占める女性労働者の割合が産業ごとの平均値以上であること	正社員に占める女性労働者の割合 100% > 25.7% (産業平均値)
<b>2 継続就業</b> 直近の事業年度において、正社員の女性労働者の平均継続勤務年数が産業ごとの平均値以上であること	令和7年度 5.9年 < 9.3年 (産業平均値) 令和6年度 5.2年 令和5年度 5.0年 <b>基準を満たしていないが2年連続改善</b>
<b>3 労働時間等の働き方</b> 時間外・休日労働時間の合計時間数の平均が、直近の事業年度の各月ごとに全て45時間未満であること	各月ごとに全て45時間未満
<b>4 管理職比率</b> 直近の事業年度において、管理職に占める女性労働者の割合が産業ごとの平均値以上であること	100% > 10.0% (産業平均値)
<b>5 多様なキャリアコース</b> 直近3事業年度のうち、多様なキャリアコースについて、1項目以上(※)の実績を有すること (※)労働者数300人以下の事業主は1項目以上、労働者数301人以上の事業主は2項目以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>• おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用 3名</li> </ul>

## 一般事業主行動計画

行動計画期間 (令和6年9月1日～令和11年8月31日)

行動計画内容

目標 労働者1人当たりの平均年次有給休暇取得日数を  
現行の10日から13日に増やす。

